

教科・領域	総合的な学習の時間	学校・学部	特別支援学校（肢体不自由）高等部
単元名	高校生との交流会をしよう		
単元のねらい	・他校の生徒と一緒に楽しく活動することにより、お互いのことを知り親睦を深める。		
I C T 機 器 の 活 用			
使用する機器等	iPad mini、iPad、PC、プロジェクター		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・iPadを使って校内のオリエンテーリングを行うことによって、初対面の相手でもお互いに緊張することなく関わるきっかけをつくる。</li> <li>・交流の内容をスクリーンで視覚的にわかりやすく伝えた。</li> </ul>		
実践 （機器の使い方や工夫）	 <ul style="list-style-type: none"> <li>・iPadを操作して、画面の指示に従ってオリエンテーリングを行った。画面にはクイズ形式で探すものや場所を動画で徐々に提示し、生徒の興味関心を引くようにした。答えは解答用紙に記入した。</li> </ul> 		
効果 改善点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流相手校の生徒がiPadを使うことにより、緊張がほぐれリラックスした雰囲気になった。画面を本校生徒に見せる等、関わるきっかけとなったように感じる。</li> <li>・iPadを見ながらの活動だったので、（夢中になるあまり）本校生徒を残してオリエンテーリングを進めてしまうこともあったので、一緒に操作しなければならぬ場面を設定する必要がある。</li> </ul>		